

見逃さないで！虐待のサイン

子ども

- ・子どもの泣き叫ぶ声がある
- ・不自然な傷や打撲の跡がある
- ・衣服や体がいつも汚れている
- ・落ち着きがなく乱暴
- ・表情が乏しく、活気がない
- ・夜遅くまで一人で家の外にいる

保護者

- ・地域などと交流が少なく孤立している
- ・子どもを家に置いて外出する
- ・子育てに否定的・無関心である
- ・子どもの病気やけがについて不自然な説明をする
- ・強い不安や悩みを抱えている

虐待かも?!と思ったら…

●児童相談所虐待専用ダイヤル



いち早く
189

(あなたの1本のお電話で
救われる子どもがいます)

※プライバシーは守られます。(匿名での通報もできます)

※たとえ虐待がなく、間違いであったとしても責任は問われません。事実の説明や証明の必要ありません。

Kunimi's Baby

国見町で生まれた赤ちゃんです！

さとう かなた
佐藤 奏太 くん (R7.7.30生)

【ご家族からのメッセージ】

いつもニコニコで周りを笑顔にしてくれる奏太くん。元気にすくすく大きく育ちますように！



子育てインフォメーション

5歳児健診

- 日 時 1月13日(木) 午後1時45分～午後4時頃
- 受 付 午後1時20分～午後1時30分
- 会 場 森江野町民センター
- 対象者 令和2年12月1日～令和3年3月31日生まれ

3か月児・9か月児健診

- 日 時 1月29日(木) 午後1時45分～午後3時頃
- 受 付 午後1時20分～午後1時30分
- 会 場 観月台文化センター
- 対象者 3か月児健診 令和7年9月生まれ
9か月児健診 令和7年3月生まれ

ニコニコ相談会

- 日 時 1月14日(木) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

ももさぼ相談ルーム

妊娠中のことや育児のことなど、保健師や子ども家庭支援員などと気軽にお話しできる部屋を役場庁舎に完備しています。気軽にご相談ください。

利用可能時間 月曜日から金曜日
午前8時30分から午後5時15分
(利用の際は、福祉課子育て支援係にお声かけください)

くにみ 子育て ひろば

子育て情報 をお届け！

今月の対象は

出産まで

新生児

乳幼児

小・中学生

☎ こども家庭センター(福祉課子育て支援係内) ☎ 585-2179

児童虐待を防ぐ ～11月は「児童虐待防止月間」です～

毎年増えてきている児童虐待。殴る蹴るなどの暴力のほかに、食事を与えず放置したり、熱湯をかけたり、お風呂に沈めたりなど、その実態はさまざまです。中には、保護者が「しつけ」と称して暴力をふるい、死亡するといった痛ましい事件も発生しています。虐待を防ぐには、保護者自身のストレス軽減や周りの人たちの気づき、サポートが必要です。少しでも気になることがある場合は、迷わず相談窓口にご連絡してください。



これらはすべて虐待です！

身体的虐待

- 殴る
- 蹴る
- やけどをさせる
- 戸外に閉め出す

など

心理的虐待

- 暴言を浴びせる
- 兄弟の差別
- 家庭内での暴力・暴言を見聞かせる
- 無視する

など

ネグレクト

- 食事を与えない
- 身なりが不衛生
- 夜、子どもだけで家に置く
- 進学させない

など

性的虐待

- わいせつな行為、性行為の強要
- 性器を触らせる
- ポルノビデオを見せる・被写体にする

など

児童虐待相談件数で最も多いのは「心理的虐待」

児童相談所に寄せられる相談内容は「心理的虐待」の割合が最も多く、子どもを叩いていなくても、「こんなこともできないの?何度言ったらわかるの?馬鹿な子ね!」などと罵声を浴びせたり、子どもの目の前で夫婦喧嘩や家庭内DVを見聞かさせたりする「面前DV」などがあります。これらはすべて子どもの心(精神)や脳の発達への影響が心配される心理的虐待となります。

心理的虐待による影響

- 心理的外傷後ストレス障害(PTSD)
- うつ病
例:周囲を信じられない、引きこもる
- 依存症(アルコール・薬物・ゲーム・ギャンブル)
例:他に快楽を求める
- 自殺企図
例:自分なんかいないからいいと思ってしまう

など

保護者のストレス要因を少しでも減らしましょう

○職場や家事のストレス ○経済的なストレス ○看護や介護のストレス ○子どもの発育のストレス

子育てを担うことは大変なことです。子どもに腹が立ったり、イライラしたりすることは、子育て中の保護者の多くが経験するものです。ストレス要因を減らすと同時に、イライラしそうな場合は、次の3つのポイントを参考に感情をコントロールしていきましょう。

- 1 自分がイライラしていることに気づき、認める
- 2 気持ちを落ち着かせる(深呼吸をする、好きな音楽を聴くなど)
- 3 助けを求める(家族で話し合う、支援機関に相談する)